

執筆要綱

Guideline of the paper

環境太郎 (環境大学), 環境花子 (環境大学)
Taro KANKYO(Univ. of Kankyo), Hanako KANKYO(Univ. of Kankyo)

Abstract

これは環境アセスメント学会の執筆要綱である。英文概要 (Abstract) は論文内容を英文で説明するものであり、刷り上り 8 行(100~120words)の分量とする。

キーワード : 環境, 環境アセスメント, 市民参加

1 原稿の書き方

1.1 体裁

a) 原稿分量

A4 版上質紙を縦長に使用し, 上下余白を各 25mm, 左右余白を各 25mm として印字する。1 頁当たり 22 字×45 行×2 段=1980 字とし, 図・表等も含めて所定の審査用原稿用紙に従ったうえ, 10 枚までを厳守すること。

b) タイトル, 氏名

1 頁目の上部 5 行程度に和文タイトル, 英文タイトル, 和文投稿者氏名, 英文投稿者氏名を記入する。

c) 言語

原稿は, 和文または英文で作成すること。英文原稿については英文タイトルが上になる。

d) キーワード

英文概要の後に論文内容を的確に表現するキーワードを 3-5 個記入すること。

e) 印刷

原稿はオフセット印刷で A4 版がそのままの大きさを印刷される。なお, 行番号と現在のページ番号は査読用であり, 学会掲載時に行番号は削除され, ページ番号は改めて振り直される。

f) 章, 節, 項

章, 節, 項の見出しの数字は, 次のように統一する。これ以外の小項目はなるべく避ける。また,

各章の前後 1 行と各節の直前 1 行はあけること。

1, 2, 3 ……章

1.1, 1.2, 1.3 ……節

a), b), c) ……項

g) 図表

図表は表-1 や図-1 のように文章や図表などとの間に 1 行あけること。

表-1 各種説明会の概要

説明会	総参加人数 (人)	高齢者の割合 (%)
A 説明会	300	60
B 説明会	150	25
C 説明会	50	40
D 説明会	100	5
E 説明会	200	40

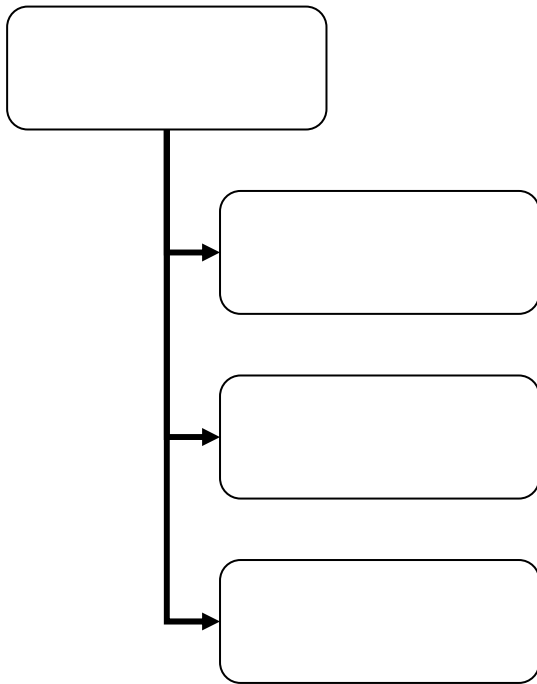


図-1 今回実施した説明会の概念図

1.2 活字

a) 手書き不可

ワープロ・和文タイプによる原稿を提出すること。数式、図表中の文字等の手書きも原則として認めない。

b) フォント

和文の活字は等幅の明朝体（例：MS 明朝）を基本とし、その大きさは10ポイントとする。章、節、項や図表タイトルは等幅のゴシック体（例：

MS ゴシック）を基本とする。英文活字は Times New Roman を基本とし、その大きさは10ポイントとする。

2 補注・文献

2.1 補注

補注を必要とする場合は(1), (2), …(n)の記号で本文該当箇所右肩に示し、参考・引用文献の前一括掲載する。

また、インタビュー調査などから得られた内容は文中で「E.Lopez（私信^①）によると……」のように表現し、補注で以下のように示す。

(1)2011年に実施した、米国加州の森林保有者である E.Lopez へのインタビュー

2.2 参考・引用文献

参考・引用文献は本文にかかわりあるものにとどめ、1), 2), …(n)の記号で本文該当箇所右肩に示し文末に引用順、またはアルファベット順に次の例を参考にして一括掲載すること。

単行本：著者名(公刊西暦年号), 「書名」, 参考・引用頁, 発行所名

雑誌：引用論文著者名(公刊西暦年号), 「表題」, 掲載誌名, 巻(号), 参考・引用頁

ホームページ：引用先名, ホームページアドレス, 最終アクセス日（表記例：2010.1.15）